

約束 おぼえてる？

交わした遠い日のあの約束、あなたはまだ、おぼえてる？
守り、破り、誓い、結んだ、さまざまな「約束」の本を集めました。

あの夏、幾つもの他愛のない約束が交わされました。
優しい約束、遠い将来の約束。

『蒲公英草紙 常野物語』

恩田陸／著 集英社 2005 年

20 世紀初頭の東北の農村。少女^{みねこ}峰子は、旧家榎村家の末娘・聡子^{さとこ}様の話し相手を務めることになる。最も温かく、幸せだったあの日々。やがて村には、謎めいた一家が訪れ、聡子様と峰子のまわりでも、少しずつ何かが変わり始める。

不思議なちからを持つ常野^{とこの}の一族をめぐるシリーズの一作。たくさんの約束を交わした夏、彼らと過ごした美しい夏のその先に、忘れえぬあの日がやって来る。

真実の愛を求めるんだよ、マギー。
だって真実の愛は必ず見つかるから。

『マギーの約束 - 赤い手袋の奇跡 -』

カレン・キングズベリー／著 集英社 2007 年

「神様、お願いだからぼくにパパを送ってください」——8 歳の男の子ジョーダンの祈りは、神様宛の一通の手紙になった。それを託された母ミーガンは、悲しんでいる子供たちと善意の大人をペアにする企画に申し込むことを決める。ふたりの前に現れたのは、出産時に妻と子供を亡くした男ケイシーだった。

父親を求める少年、愛を信じられない母、妻子を失った喪失感に苦しむ男。彼ら 3 人の上に起こった、クリスマスの奇跡とは？

『少年とストライカーと約束』

上井建治／著 浦本典子／絵 双葉社 2006 年

2002 年日韓ワールドカップ。キャンプ地・和歌山で、その二人は出会った。サイン会に訪れた口と耳が不自由な少年に、デンマーク代表のストライカーは一つの“約束”をした。ワールドカップを通して結ばれた、あたたかい絆の物語。

『前に進むチカラ –折れない心を作る7つの約束–』

北島康介／著 文藝春秋 2011 年

「とことん素の自分と向き合う」「進化のための変化を恐れない」「やるべきことに優先順位をつける」——さまざまな苦難を乗り越え、2つのオリンピックで金メダルに輝いたアスリート・北島康介が、折れない心を作る7つの自分との“約束”について語る。

『愛犬ジゼルとの最後の約束』

ローレン・ファーン・ワット／著 早川書房 2018 年

仕事や恋に悩み、傷ついたとき、いつもローレンのそばにいてくれた愛犬・ジゼル。けれどジゼルは不治の病に冒され、余命半年と診断されてしまう。別れの日までジゼルと笑って過ごすため、ローレンは「やりたいことリスト」をつくり、一つ一つ実現していく。忘れられない記憶を刻んだ、ふたりの実話。

『461 個の弁当は、親父と息子の男の約束。』

渡辺俊美／著 マガジンハウス 2014 年

二日酔いの朝も、早出の朝も、父は高校生の息子のために弁当を作り続けた。その数、3年間で延べ461食。二人が過ごした弁当にまつわる日々のことを、カラー写真と共に綴る。秘伝の調味料、特製おかずのレシピなど、弁当作りの極意も満載。

令和3年2月

編集・発行：さいたま市立与野図書館 さいたま市中央区下落合 5-11-11

TEL 048-853-7816 FAX 048-857-1946